

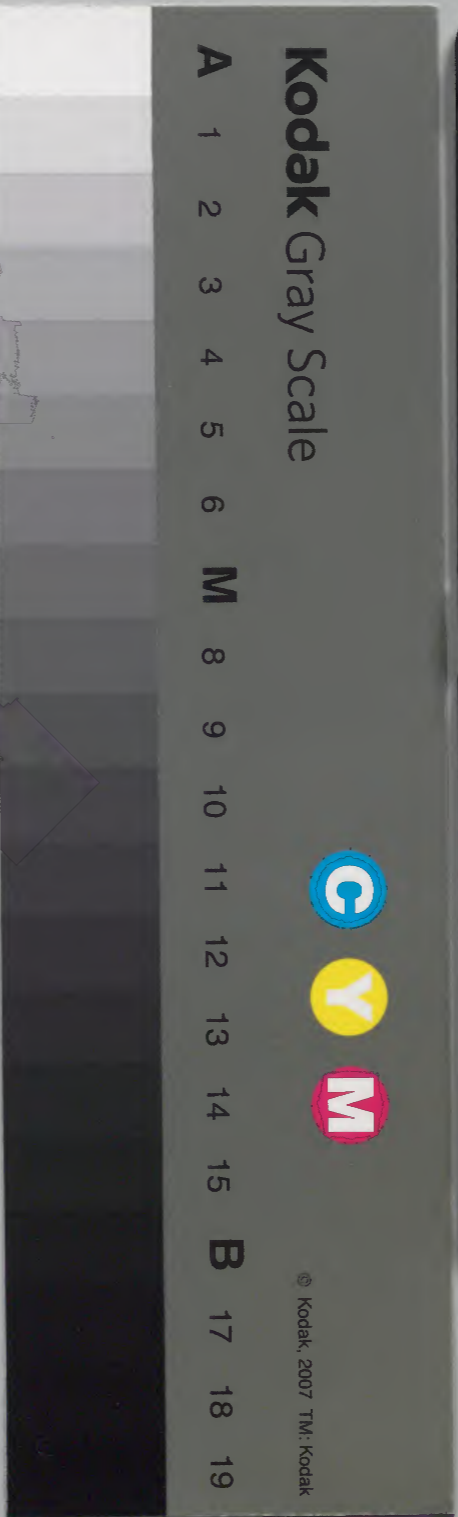
因幡志

四

和書門			
八	六	七	六
三	五	九	五
冊	架	函	號類

內閣文庫			
七	五	八	五
函	冊	架	號類
七	五	八	五
冊	架	函	號類

內閣文庫			
番號	和	8676	
冊數	35 ( 4 )		
函號	175	104	



因幡志 法美郡

原三

五

因幡志

印田部

古高

因幡志卷之三本  
法美郡  
 邑美ノ東ニ鄰テ其語ハ但馬國ニ方郡ソ界ナル  
 扇カ山ノ此方ノ麓ヲ大草郷ト曰フ土俗ニ尺草谷ト云  
 ヘリ谷筋東ノ以西ニ開ケテ半途ニテ南へ支谷アリ本  
 谷ハ東ニ通テ雨滝名村ノ域リトス此谷名大岐トイハ  
 支谷ヲ小岐トイフ詰リニ上地村アリ  
 此地村ヲ合シテ是レ石井郷ト云ニ今共ニ大草郷ニ  
 屬ス  
 小岐谷ハ八東ニ隣テ上地ノ山ツギ荒母崩御平  
 ノ峰通リヨリ岡益生山ノ山ヲ境テ南ハ私部郷ナリ八  
 上ノ境ハ津井郷ノ三木松ヲ誌トス邑美ノ界ハ稻葉郷

田部

田部

田部

一傳名抄法美郡餘下曰大草於保七石井高野津井乃都  
 井稻羽波伊原服部利波止廣西世比一呂  
 右ハ郷ハ名ナリ大草ハ前ニ謂ラ大草谷是キナリ矣  
 大萱又大茅トモ書リ是レハ草ノ字加也トノ説ニ就  
 手萱茅ノ字ヲ用タルナルヘレサレト和名抄所載諸  
 國郡郷ノ名ノ其ノ文字ハ奈良御代元明元正ノ兩  
 國朝和銅元龜ノ比 詔命ニ因テ定リタル文字ノマ、

トナレハ妄ニ書易フバクモアラズ其他ノ地名モ準  
 知スヘキナリ石井郷ハ今大草ノ内ニ入ル上ニ記  
大石石井谷四ヶ村是レナリ高野ハ今巨濃郡ニ属  
菅野上地ス小田ノ大谷筋上下ノ村々其号今ニアリ津井ハ八  
 兵ノ境三本松ヲ域リ北ノ方稱凝谷以下七ヶ村今モ  
 津井郷トイフ稻羽郷ハ大草ノ北ニツバキ稻羽川ノ  
 東ニノスアラ西北ハ邑美ノ界ニ至ル服部ハヒチ山ノ  
 西塩見谷ノ總名ニテ上ハ左近村下ハ湯山細川ノ海  
 濱ニ至ル是レモ今巨濃ノ郡内トテ廣西ハ稻葉川ノ  
 西ニ属テ西南邑美ノ上ノ境マテ一圓ニ廣西郷ト  
 云イフナリ是レ一郡七郷ヲ統テ某ノ郷幾村トスル上  
 古ノ制法ナリ

一當國民間ニ傳ル古記ニ曰 法美郡

大草郷 富木郷 廣西郷 中郷 稻葉郷 天津保

津井郷 惣社保 服部庄 二所庄 楠城 今衣社

法華寺 國分寺 高岡社 造生寺

富木或ハ登儀又度木ニモ作ル按ルニ和名抄巨濃郡

罵城郷ニ度木ト假名ヲ添タルハ富木以下ノ三名皆

假名書ナル故一決セサルナレバ此郷ハ大草ヲ分ク

ルナリ中ハ郷ハ廣西ヲ割リテ國府ト中間ナルヲ以

テ斯イフナラシク今ハ中郷村トスルナリ天津ハ稻

葉ノ郷ヲ分テ保トスルナリ津井ハ前ニ同シ惣社

絶テナシ今中郷村旁ルニ其名ノミ殘リタルハ此邊

惣社ノ神領ナリシナルハ服部上ニ謂フ巨濃ノ郡

内塩見谷ナリ二所ハ海士村ニ祭レル神ヲ二所八階

宮ト号ス延喜式神名帳載之法美郡服部神社是ナリ

此ハ服部ノ郷ヲ割テ神社ニツキタル聚落ナルヲ以

テ二所ノ庄ト云フナルハ津桶城今モアリ大草ノ分

ケ郷ナリ今衣ノ社ハ法華寺村今衣山辺ノ田ノ字ニ

言アリ此レモ廣西ノ分ケ郷ナルハ法華寺國分寺ハ

郷村名ニアリ高岡社ハ今ニアリ神領ナシ造生寺絶テ

跡形ナシ此記年号ヲ不記時代知リカクシ凡ソ郷村

連ノ名ヲ中ニ社号寺号ヲ其マヨフモハ其寺社

ニツキタル聚落ニテ譬ハ惣社領今衣領ナドイフニ

同シ首卷ニ謂フ鎌倉以後ノ制法ニテ此例何國ニモ

見アリトニヤ但シ今ノ國分寺村法華寺村ナト云フハ

其寺斷滅セテ只其号ヲ呼ビナレバ村名トス其此

格別ナリ 一寛文年中郷村ノ記曰

一 法美郡 五十六ヶ村

稻葉郷 九ヶ村

立川村 矢津村 卯垣村 滝山村 百谷村 岩倉村

奥谷村 宮下村 大枕村

中郷郷 十一ヶ村

安田村 中郷村 三代寺村 生山村 餘戸村

杉崎村 櫻谷村 今在家村 正蓮寺村 國分寺村

津井郷 七ヶ村

根本谷村 香取村 紙子谷村 舟木村 桂木村

皆藏寺村 廣岡村

廣西郷 十ヶ村 法華寺村 廳村 町屋村 廣西村 玉鉾村 三谷村

麻生村 高岡村 高井村 糸谷村

度木郷 八ヶ村

上谷村 岡益村 清水村 神垣村 山根村 新井村

吉野村 中河原村

大茅郷 十二ヶ村

山崎村 荒舟村 上地村 菅野村 岩井谷村

初本村 楠城村 十石村 神護村 殿村 木原村

雨滝村

市度木郷 八個村 内ニテ今松尾村 増テ九ヶ村

大草郷 十ヶ村 二ヶ村 内荒舟木 原各上下二ヶ村

又上地村 分ケテ大石村 置テ十五箇村

一大草郷 十石村 文字天文年申山名家筆記 十黒ト書

一 又永祿申ノ記録 十名トアリ

一度木ノ郷岡益村ハ古来丘益ト書リ然ルニ丘ノ字陵ト  
 訓平陵益トハ字義宜キニ不叶ト夫近代丘ノ字岡ニ改  
 メケルトソ按ルニ博雅ニ小陵曰丘アレ康熙字典ニ  
 諸書ヲ引テ曰丘ハ阜也四方高ク中央下ヲ曰丘爾雅釋  
 丘ニ曰ク非人為之曰丘司樂疏曰土ノ高ヲ曰丘アレ  
 ハ雅テ陵ト云フトハアラズ總シテ土ノ高キヲ云フ  
 義ナルハシ漢土ノ地名ニモ管兵商丘楚丘靈丘咸丘  
 虎丘等ニ見ル地名公其世如何ナル故有テ其文字ヲ  
 定メラレシモ知ルムカラサレハ昔ノマニアリタキ  
 夏ニコソ

古稻葉郷 九箇村

立川村 戸数四十軒

氏神 稻荷大明神 祭日 九月廿三日

美法美兩郡堺之石  
 當村ハ立川町三町自々南キテ東ハ竹島天満宮  
 弓手馬手ヨリ西ハ靈光院門前通リヨリ百谷川  
 川ト迄ヲ立川村ト云フナリ其敷地總ニ云フ計リナレ  
 氏近年繁昌ノ地トナリ侍屋敷數多商家モ交シテ農人  
 少カクソシ計リナリ昔ノ亭ルハ北ハ廣徳寺前ノ土堤  
 筋ヲ越リ西北ハ吉方西南ハ天津村ニ隣レリサレトモ  
 元禄ノ比ヲモ迄ハ民家モ落々ハ小村ナリシトニヤ然  
 ルニ此ノ處ハ法美ヨリ鳥取城下ハ往還ノ要路ニシテ  
 繁昌ノ地ナリ故ニ年ヲ逐テ民戸數シテ何カ城下ノ町

二五トレク軒ヲナラハタリ依之近年廣徳寺土堤外ヨ  
 リ靈光院ノ前造造ヲ鳥取町分ニ属ラレケル今ノ旁  
 亦昔ノ三分ノ一モアルニアラス立川ト号スルハ往  
 古國府川此ノ山下ヲ流レケル時ノ名ナリトニヤ  
 邑美法美兩郡界之石田土人口碑ニ廣徳寺門前街道端ヲ  
 石垣ニ築シタル自然石寺ニ向ハハヲ兩郡界ノ誌ト  
 ス西ノ界ハ法泉寺後ノ大溝ヲ域ル又引木繩手ノ土堤  
 筋街道ノ横溝ニ掛テタタル石橋立川ニ町目行当方ノ  
 一アリ是レ立川外吉方ノ旁尔界ニテ兩郡ヲ分ケタル  
 溝筋ト云ヒ傳ヘタリ按ルニ民誌記ニ法泉寺ノ後ノ田  
 ノ中ニ石アリ此ノ石田ノ中ニ在テ兩郡ノ界トナル其  
 昔如何ナル故有テ斯レケルニヤ不思議ナル事共ナリ  
 ト記セリ然レニ近年此ノ邊新ニ小路ヲ開キ侍屋敷繼

中横ニ建ツテ子ヲ其石如何ナリ其石其有リシトナリ  
 處ヲ今ハ知ル人ナシ想フニ廣徳寺門前ノ立石ハ此  
 界ノ誌ニ有民誌記所謂界ノ石ハ西ノ下手一方ノ誌ニ  
 ナラシク云ハレタル也其石ノ中ニ有テ一石アリ其石  
 天津村ノ中ニ有テ其石ノ中ニ有テ一石アリ其石  
 戸数十軒ハ有テ其石ノ中ニ有テ一石アリ其石  
 氏神稻穂大明神ノ中ニ有テ一石アリ其石  
 覺性山雲光寺黄檗禪本寺鳥取奥禪寺  
 中鳥伊豆守墓其石ノ中ニ有テ一石アリ其石  
 産物荷葉其石ノ中ニ有テ一石アリ其石  
 立川村上百谷川天津川共ニ大橋ヨリヲ界ヲ西南ニ  
 地ナリ北ハ立川ニ町目ト手町目ト間狭小路ハ溝  
 ニカハレ石橋ヲ限レテ今時鳥取繁昌ナル此邊ニ



七級八横ニ小路ヲ造リ侍ヤシキ轟<sup>ノ</sup>軒ヲナク<sup>テ</sup>農  
 家ハ希ナリ昔ハ天津保ト号シテ立川村ヲ此保内也  
 天津大橋立川ノ村ハツレ百谷川ニカ<sup>レ</sup>地<sup>ノ</sup>名也  
 是レハ昔國府川岩倉ノ山下ヲ廻リ百谷川ト一ツニ落  
 テ合ヒ流レテ其比ノ橋ノ長サ二十四間ト云ヘリ故  
 ニ今モ天津ノ大橋ト呼フモ昔ノ名残リナリトソ其流  
 下ハ今ハ三枚橋ノ川筋ニテ其前後ノ土地ノ低ハ故大  
 河ノ跡ナレハナリ或説袋川ノ川上ニ鏡ノ淵ト云フ處  
 ニアリトサレハ其處今知ル者ナレ按ルニ宝曆ノ末比立  
 川一町目ノ土民此大川口ノ畑ノ岸ニテ古キ圓鏡二枚  
 堀出セリ昔如何ナレ故有テコレヲ瘞<sup>ツ</sup>置キケルニヤ此  
 川舊袋川ノ上流ナレトモレ此處ヲ東<sup>ノ</sup>田ニヤ<sup>ニ</sup>云  
 中島伊豆守墓ノ村ヲ出ハナレテ奥谷道ノ西ノ田ノ中ニ

アリ何々レハ不知探ルニ山名満幸ノ末葉ニ中島四  
 郎左門正時ト云フ者天正年中恒濃郡宇治大野竹美ノ  
 邊ヲ領シテ中島村<sup>今号東ニ住ス其美ヲ中島隱岐守ト</sup>  
 稱ス末孫今ニ相續シ<sup>上ノ</sup>大谷ニアリモレ是華ノ支族ト  
 稱モ<sup>レ</sup>ヤ不分明

稻穂大明神 大橋ノハツレ街道ノ東田ノ中ニ鎮坐アル  
 是ナリ祭神倉稻魂ト云々或ハ神号因幡大明神又因幡  
 天<sup>ノ</sup>号<sup>ス</sup>是ハ武内大臣當國下向ノ時三韓退治ノ御幡  
 此地ニ收メ祭ラレ於此國名稻葉ノ字義因幡ト改ム  
 此故ニ昔當州ノ守ニ任スル人ハ必ス先ツ此神宮ニ詣  
 テ<sup>テ</sup>教<sup>ヲ</sup>拜<sup>アリ</sup>レ<sup>レ</sup>トイフ

卯垣村  
 戸數二十一軒 出茶屋八軒

氏神若一王子権現

古城号爵山城城主小西米女正許古城部

神田橋

立川ヨリ十二町東ホウ口谷ノ入口ニテリホウ口谷ハ  
 疑谷ニテ滝山谷尺イテホウ口谷ノ名義文字モ不知若レ  
 ホウガキノ轉語ナリ此谷川ノ水國中第一ノ名水  
 ト云レリ奥谷街道ノ左右ニ出茶屋アリ立川村ヨリ茶  
 屋迄八町ナリ  
 神田橋此レハ昔國府川百谷川ト一ツニナリ當村山下  
 ヲ流レテル時其渡リニ掛タル橋ノ名也昔法美邑美ノ  
 通行ハ今ノ立川筋ニ道ナク此レヨリ北ノ小西谷ヲ本  
 道下テ大日谷今東照宮下山越レケルトソ其比ノ橋  
 ノ跡今ニ安禪寺前ノ小川ニ掛レテ獨梁ヲ神田橋トイ

ワモ其旧跡ナレハカサリ

滝山村

戸敷三十軒

氏神山王権現祭日

末社若宮荒神 権現社 胞衣荒神

天照山光清寺時宗流本寺相州藤又山清淨光寺

榮養山宗林寺同宗本寺鳥取日香寺

医王山吉祥寺同宗本寺鳥取芳心寺

山高山安禪寺臨濟禪本寺鳥取大隣寺

中村山太友寺同宗本寺同上

方福山科月庵曹洞禪本寺鳥取天徳寺

大海山法香寺黄檗禪本寺鳥取興禪寺

淨國寺天台律院本寺前寺村摩尼寺

慶雲庵 興禪寺持

土産 大竹

卯垣村ヨリ八町十五間ボウ口谷ノ東ニアリ是ヨリ板

峠注美巨濃迄十三町ナリ峠ヨリ巨濃郡塩見ノ支谷八

重原村ハ廿二町トス又宇倍山ハ通ル山道ハヘタ子坂

ト云ハ難坂ナリ坂中ニ一口水トテ名水アリ是ヨ

リ塩見谷ノ詰リ左近村ハ往來スルヲ宇倍ノ越シト云

フ山上渺茫ト平地ノ如ク河ハ越ユル支路アリサレ

トモ雪中ニ往來ナラス

興塚 村ノ前田ノ中ハ小キ丘アリコレハ氏神山王権現

初メテ鎮坐ノ跡トイヘリ

権現山 村ノ南側ノ山ナリ往古熊野権現鎮坐有リシ故

斯イフト今ハ絶ニ跡形ナレ人モシ此ノ森ニ入レハ林

木自ラ倒レ折レ音ヒテ暫時モ居ルヲ云ラスト云傳

百谷村

平氏神山王権現社 祭日

十一溪山柳原寺 黄泉禪林寺鳥取興禪寺

滝山ヨリ廿八町十間ト川ハ以谷ノ切リ詰ニアリ村ヨ

リ八重原村ハ十四町四寸間ト山道也矢谷村ハ一里餘

左近村ハ三十町許リ共ニ榎峠ヲ越ルナリ当村土人

皆淨土宗代々鳥取三昧山一行寺檀那ナリ

柳原氏之墓 柳原寺境内ニアリ寺ヨリ三十間許リ奥ノ  
 谷隘東ノ山下竹林ノ中也ニ墓ノ五倫ヲ安置ス柳原量  
 光卿夫婦ノ碑碣ナリ昔此ノ邊ヲ領知セラレケルカ時  
 ノ乱ヲサケテ京都ヨリ此ノ地ニ暫居シ夫婦トモ此ノ  
 處ニテ卒去アリシ也當國下向ハ文明十八年ノ比ナ  
 リ北ノ方ハ永正五年十二月九月量光卿ハ同七年八月  
 十八日ニ逝セラルル由此ノ寺ノ記録ニ云ユ公卿補任  
 ニ因州下向ノ度後載タレハ分明ナリ當所ハ住居廿三  
 年ナリ其此國侍數多荷擔シ但州ヲ討シタカハラルハ  
 キ田ヲス、メケル故其用意アリシ中ニ病氣ニ因テ其  
 百更止ストナリ量光卿長子ヲ資緒卿ト称ス隱逸ニシテ  
 官位昇進ヲ不望家嗣ヲ美資定卿ニ譲テ其身ハ當國ニ  
 留リケルト其子孫伊藤加藤兩姓ナリ伊藤ハ世々當村

ニ住居ス今甚兵衛止云農人是ナリ如藤ハ八東郡皆原  
 村ノ百姓徳一郎ト云者其末ト云云猶佛閣記ニ委シ

岩倉村

戸數三十六軒

氏神高宮大明神

末社 辨財天 祝神 三社 荒神社

伴悟山即心寺 黄檗禪本寺 鳥取興禪寺

報國山大應寺 洞上

觀音堂 本尊 觀音 藥師

草庵 二十

古城在道場山

卯垣ヨリ六町餘南ニアリ滝山ハ十五町ナリ岩倉ノ故  
 事首卷ニ云ハタルハ此無畧ハ扱當村ニ大深小深トイ

ノ田地アリ是レナン昔稻葉川此ノ山下ニソステ流レ  
アル其川跡今ニ残リテ深田上ナレリケルトソノ

奥谷村 戸数二十三軒 过堂本尊地藏

宇倍山運上三斗三升九合

氏神 迎詔大明神 在宮下村

概社 荒神二社 概社

光仲山清源寺

黄檗禪本寺城州黄壁山  
方福寺并興禪寺兼帶

御當家御代々御廟在境内

圓通庵 具禪寺持

古城 注 知古城部記ス 土産 櫛 櫛

岩倉 ヨリ 田町南 山手 三ノ村ノ奥 三ノ谷ト云

ワレバハ木ノ名 櫛 欵 又 卷 柏 欵 今 記 リ テ 芝 谷 ト 云 フ 里

氏口碑ニ昔此谷隘ニ寺千軒アリ皆一ノ宮繁昌セレ時

ノ神宮寺ナリシト云ハリイフカシ櫻ルニ昔此邊ニ專

構寺ト云フ寺アリシ時古キ記録ニミエ若レ此等ノ寺

号ヲ聞誤イフニヤ

清源寺 元禄年中伯烈久米郡和田村定光寺末寺ノ古寺

号ヲ引テ御建立アリヒナリ即チ光仲山ハ興禪君御諱

ナリ寺号ハ清綱君 光仲君御嫡 御法名清源寺殿ト号ス

ルヲ以テナリ興禪君以来御代々御廟所此寺ノ境内西

谷ノ際ニアリ委レカハ佛閣記ニ詳ナリ

宮下村 戸数六十七軒

氏神 宇倍神社 一ノ宮是也 祭礼 執行 春秋二季

櫛 櫛

櫛 櫛

祭神武内宿禰  
神主伊福部氏

同追諱大明神

同坂下大明神

岩常山無量光寺 淨土本寺鳥取真教寺

稻葉山 龜金山村 稻葉川 計天牟河原

宇倍山五倫之塔 同於保美之墓

因幡小鍛治景長屋鋪 同江

御制札場

名産 銀杏 在宇倍宮三度實栗 在宇倍山

奥谷 曰二町許 南因幡山ノ麓ニアリ國府ノ宮ノ下

ノ下ト云フナリ又國府ト云フハ上古王政ノ時國司此

處ニ在レテ國事ヲ視ラレタレ一國ノ都府ナルヲ以テ

ナリ村ノ口ニ御制札場アリ里堡アリ鳥取城下ヨリ一  
里トス

宇倍社 當國ノ一ノ宮是ナリ延喜式神名帳ニ曰ク因幡  
國名神木在法美郡稻羽鄉宇倍山ニマ神社啓蒙ニ曰ク

一宮記ニ曰祭神武内宿禰也又神名帳頭注ニ曰風土記

ニ曰仁德帝治五十五年春三月武内宿禰御歳三百六十  
餘歲當國ニ御下向於龜金山履踐御隱處不知 諸神記曰

稻葉山 或ハ稻羽山 又因幡山下モ昔リ通レテ同レ是レ

稻羽ノ鄉ノ山ナルヲ以テナリ本名宇倍ノ山也或ハ云

宇倍神社鎮坐ノ山ナレハ然レト云フ不説 レ 凡古來  
地名ヲ呼テ神号トスルノ例ナレハ本來宇倍ノ山ノ名

神主伊福部氏

ナリ大成旧事本記神社本紀ニ因幡ノ國鳥部神社トス  
レハ字倍ハ假名書ナリ延喜式神名帳皆此例也又土人  
上野山ト云フハ倍ノ字ノ片假名濁リテ略シテウヘノ  
山ト書ケルヲ文字ニ受テ上野ト誤リ書ケルトニヤ又  
或ハ此山上坦平ナル莫渺沘ノ野ノ如シ故ニ上野トイ  
フトノ説ノ如キハ臆按ノ中ニモ僻説ト謂フハ昔ハ  
松樹陰深ク生ツキレカハ歷代ノ名匠歌ニモヨメル  
名山ナリ委シム別卷台所ノ部ニ記ス  
稻葉川計天牟河原  
中國府川ノ事ナリ稻羽郷ノ川ナルヲ以テ名トセリ山ヲ  
稻葉山トイフニ同シ源ハ大草郷雨滝ヨリ発シテ其流  
下ヲ鳥取ニテ袋川トイフナリ扱此川ノ東ノ側ヲケテ  
云河原トイフ州民相傳フ昔此處ニケテムト云鬼神住

ケルヲ一ノ宮ノ神是ヲ誅罰シ給フ其跡ト云ヘリ按ス  
ルニ日本記景行天皇十二年冬十月碩田國征伐ノ時  
ノ文略ニ曰ク則採海名榴樹作推為兵因簡猛卒授兵推  
以突山排草襲石室土蛛而破于稻葉川上悉殺其黨血流  
至<sup>ノ</sup>蹊故時人其作海石榴推之處曰海石榴市亦血流之處  
曰血田也<sup>以下此文ヲ考ルニ血田ハ即ケケテナルヤ</sup>  
レ是人ノ名ニアラス地名ナリ本文所謂稻葉川ノ上リ  
ニ破ルト海石榴市ハ八上郡散岐村ニ其地名アリ其他  
當國ノ地名全文ノ所載十ノ七八ヲ存ス又碩田國ノ論  
等具ニ歷世考ニ記シテ爰ニ略ス  
五倫之塔ウベノ山ニアリ巨濃郡ヨリ往來スル道ノ側  
ニ方二三間許リ土ヲ盛テ丘トシ其上ハニ小キ宝經印  
塔ヲ安ス以前ハ側ヲ古松一樹ノミアリレカ近キ此小

松生茂リテ菟藪ノ地下ナレリ土人上野ノ五倫トテ崇  
敬ス此墓何ツノ世如何ナル人ノ墳墓ト云ク莫知ル人  
ナシ里人口碑モ數説ニテ事長ケレハ古墳ノ部ニ記  
テ略ス此

因幡小鍛冶景長屋鋪 宇倍ノ山谷隘ニアリ宇倍山ト宮  
ノ下ヨリ上ル道トノ中間ゼ、ガ沢ト云フ處ナリ景長  
ハ粟田口藤右馬允カ末弟吉正カ一流ニテ系圖釣之同  
銘三代アリ初代ハ後醍醐朝ノ鍛冶トアレハ至、今五  
百年ニ近シ代々小鍛冶号ヲ免サレタル名鍛ナリ此外  
ハ東ニ鍛冶屋村高草ノ湖山村竹生村ニモ小鍛冶屋鋪  
ト云フ處アリ系圖ニ兼長幸長清長上基等ノ銘皆景長  
ニ釣之是ヲ以テミレハ末ニ至テソレ、居所ヲ易ヘ  
タルナルハシ慶長中迄此所ニ及テ焼タル湯舟トテ大

ナル石舟アリシヲ池田備中守殿ノ時鳥取城内ニ引セ  
ラレテ今ニアレハ三代共此所ニ栖ケルナラン今鳥取  
桶屋町修驗本覺院ノ本尊藥師佛ハ景長カ持佛ナリシ  
ヲ由緒有テ讓ヲ受シ更委シク佛閣部ニ記之  
オフ之墓景長カ墓ト云ハリ古墳ノ部ニ詳ナリ  
大杵村

氏神 稻穂大明神  
慈雲山龍泉寺 曹洞禪本寺鳥取景福寺

正徳三年建立 岡山山萬林伯州八橋  
蓮休寺 西来院 末寺号ヲ以テ建立

産物 荷ノ葉  
天津ト村ハ天津ト村ツキナリ村ノ名大杵トイフハ



聖武天皇ノ御代ニ諸國田地ノ位以定ム玉フ時東國ハ  
吉備大臣西國ハ僧ノ行基 詔ヲ奉シテ每國ノ土地ヲ  
巡見シテ其法ヲ制セラレ先一國ノ正中ニ大ナル枕ヲ  
立テ其ヨリ四方田地ノ上中下ヲ割出シ土代ノ法ヲ立  
テ租税ヲ定ム當國ニテハ此地ニ枕ヲ立ケル故遂ニ呼  
ブ處ノ名ハセリトソ太平記大全ニ行基 勅ニ依テ諸  
國ヲ遍歴シテ田畠ヲ分ケ町畝歩ノ法ヲ制レ年貢ヲ定  
ムノ士庶氏衣服ノ染色及ヒ寸尺ノ長短飲食ノ分量器財  
ノ定式武具馬具太刀刀ノ飾リ等ニ至ルモ其法令ヲ下  
サレテ事書尽スバカラヌ是等ヲ以テミレハ大枕ノ制  
度モ疑オキモノ歟

安田村

中郷之郷十ヶ村

戸数二軒  
氏神三宝荒神  
宮下ノ川向中郷村ノ下續ニアリ昔ハ民家七軒許リ  
ニアリ由近年亡處ニタリ  
中郷村  
戸数四十七軒  
氏神武王大明神  
白山権現 稻荷 今宮 若宮 荒神 二社  
水澤山龍吟寺 浄土本寺 烏取真敬寺  
観音堂 軍屋  
産物 石切細工  
安田ヨリ一町許リ東ニアリ宮ノ下ト稻羽川ヲ隔テ相  
對ス其渡リ板橋アリ長サ四十間國分寺へ七町許リ當

内務省

村鉢屋石工細ユヲイトナム十畝國々寺ニテ神祇書  
國分寺村

戸数

氏神細男大明神 祭日

振社在二社 又若宮二社 辨財天

最勝山國分寺 黄檗禪本寺鳥取興禪寺

土産 竹藪

中郷村ヨリ七町許リ西南ノ山下ニアリ是ヨリ法華寺

中ノ八町ナリ村ノ名國分寺ハ寺号ヲ呼ナリ 聖武天皇

天平十三年每洲ニ國分寺ヲ御建立ノ夏續日本紀ニ委

當時ノ寺領墾田一十町ナリ今ニ至テ千歳餘黍クモ

初願ノ蘭若タリ然ルニ中比ノ兵乱ニ願顛シ今一草庵

有テコレヲ國分寺ト号ス本尊藥師如来ナリ狼為タル

星霜幾度ノ盛衰ヲ経テ其名ヲ存セリ今モ田國ヲ修行  
者尋子来テ大乗妙典ノ札ヲ納ム殊勝ト謂ツヘン傍ラ  
大塔ノ礎モノコレリ委シク佛閣記ニミユ

三代寺村

戸数三十軒

过堂 本尊阿彌陀

氏神白鬚大明神

振社 稻荷社 荒神 大將軍

國分寺ヨリ四町半南ニアリ法華寺ヨリモ四町半ナリ

村ノ奥ヲ山越シスレハ八東郡私部谷ノ上ニ峯寺村ハ

出ル其坂ヲ土器坂ト云フ一里半也三代寺ト号スルハ  
舊寺号ヲ呼フナリ

出城... 杉崎村

氏神風宮大明神

妙見社 荒神無社 祝神無社

大谷山深相寺 真宗本寺 但州豊岡光行寺

古城 猪子山 妙見

三代寺ヨリ 西南ノ谷ノ口ニアリ村ヨリ櫻谷ハ

十二町許リナリ今在家ニ筋違道十五町櫻谷ヲ廻レハ

十八町許リナリ當村百姓長左衛門ト云フ者ノ後園ニ

巖ヲ切リヌキタル井アリ早魃トイヘ凡水湛浮ト溢テ

一條ノ素流トナル冬暖ニ夏冷ナリ清潔ナル夏底ニ徹

シテ細砂ヲミルサレハ昔ヨリ當國ニ霧ノ井ト云フ名

井アリト云ヒ傳ヘテ其在所シレス今此井ヲ名ツケテ

霧ノ井トスル説アレ凡不明鳥取城内山巔ノ大井津

上ヲ霧ノ井トイフハ尤モ舊説也

古城 在猪子山城主別所彈正ト称ス又妙見山ニモアリ

秋里玄蕃元城跡也古城ノ部ニ委シ

餘戸村

戸敷

氏神風宮大明神

攝社 月稻荷 荒神 無社 別宮 荒神 祝神 無社

杉崎ヨリ 奥ニアリ生山へ二町許リナリ村ノ名

余戸ハ古ハ部ノ大上中下小ヲ定メ玉フ時戸数ヲカゾ

ハ其割餘リタルヲ餘戸トイフナリ首卷ニ季シケレハ

古此ニ畧スル山ノ部主ノ職ヲ執リテ村ノ人々ヲ治メ

生山村 戸数

子氏神 槻折大明神 祭日

延喜式神名 隈戴之槻折ノ神社是也

一 攝社 稻荷 荒神 無社 各

餘戸曰リ二町許リ奥ノ谷ノ詰リニアリ當村大ナルタ

メ池アリ生山ノ堤ト云 齋餘鱒アリ春秋ハ雁鴨等數多

此池ニツキテ獵スル人多シ村ヨリ三代寺ニ山越シ

町ナリ 今在家村 戸數

氏神 牛頭天王 祭日 九月九日

一 攝社 荒神 二社

當村ハ國分寺ヨリ北ニ離レテ 山ノ東ノ麓ニ

アリ大枕今在家 櫻谷正蓮寺 山此五ヶ村ハ 山ノス

ソヲメクテアリ 當村東北ハ袋川ノ流レアリ 岩倉ハ

廿町許リ也

櫻谷村 戸數

三 氏神 鎮守 大明神 祭日 九月 三社也

一 攝社 稻荷 辨財天

今在家ヨリ六町許以南隣ナリ

正蓮寺村

戸数

氏神武王大明神 祭日九月八日

摂社 八大荒神 荒神 谷無社

護國山多聞寺 曹洞禪本寺鳥取景福寺

本尊毘沙門天 惠心僧都作

面影山 毘沙門之窟 比丘尼屋鋪

正蓮寺旧跡 即多聞寺是也

櫻谷ヨリ南へ六町許リ正蓮寺山ノ麓ニアリ當村ハ舊

寺跡ナリ其寺号ヲ呼テ村名トス今ニ村ノ敷地ノ底ヨ

リ焼タル材木所々ヨリ出ルハ其故ナリ

面影山

脚山ノ東ニツバキテ峯ノ鋭リタル山ナリ

土俗中村山ト云ヒ又正蓮寺山共云フ是アリ當國ノ名

所也歌書ニ因幡國面影山或ハ俵山トモ書リサレト何

レノ山ナルモ夏明リアラサリシニ當村老氏口碑ニ昔此

山下ニ面影山正蓮寺ト云フ寺アリ山号面影山ハ即チ

此山ノ本名ナリ又此山ヲ詠ル歌トテ昔ヨリ此里ニ云

ヒ傳ハタル歌ニ首アリ

因幡ヨリ聞テシモノヲ戀シタモキ

ハ

中ニシテラ又御ノリニモレモ教ニテ

六

業スルニ初ノ因幡ヨリノ歌ハ夫木集ニ出タル古歌ナ

ルヲ農夫ノ代々ニ傳ハタルモ不思議ト謂ッヘシ或ハ

俵山ハ邑美郡今ノ御本陣山ト云ヒ又鳥取ノ城山人夏

内務省

氏云ノ説天孫御本陣山本名ハ帝釋山ナリ城山ハ  
久松山ト号スル事昔ヨリ分明ニシテ異論ナキモ久  
委シク名所卷ニ高ユクハ本第一也  
昆沙門之窟 多聞寺 昆沙門堂ノ後ニ在リ横一間許リノ  
小キ窟ナリ窟ノ上ニ椎椿ノ古木生茂レリ樹ノ根石窟  
ヲカテミテ殊勝ニモノ古ツリ是ハ昔一餘院御宇長保  
ノ初メ惠心僧都遍参ノミモ正蓮寺ニ止宿アリケル  
ニ其比隣邑蜘蛛山村ニ本願寺ト云フ寺アリ其大門ニ一  
本杉トテ名高キ古木アリ山ノ下ニ在リ四ツ堂ノ西南ノ  
リヲ發ス時ノ人光リ杉ト名ツ惠心其杉ヲ以テ十二日  
ヲ取リ天王吉祥獄師三尊ヲ彫刻シテ正蓮寺ニ安置ス  
然ルニ延元二年長保ヨリ三年二月九日ノ夜兵火ニ  
炎上ス其時三尊ヲ彼窟ニ匿シテ僧侶ハ皆退散ス其時

ニ當テ正蓮寺顛顛セリ其ヨリ六年康永元年十月二日  
無外方ト云フ行脚ノ僧正蓮寺ノ廢跡ヲ尋子來テ山上  
ノ樹下ニ通夜シケルニ土崩レテ岩ヲタムノ地ヲミ  
ル明レハ三日村民ヲス、メコレテ突テ窟ヲ開テ三尊  
ヲ得タリ行脚ノ僧シハラソ留足リ勸化シテ小堂ヲ再  
建シ本尊ヲ安レ且其由来ヲ記シ去リヌト今ノ多聞  
寺ノ昆沙門天是也委シク伴閑記ニニユ  
八百比丘尼ノ屋敷 面影山ノ絶頂少シノ平地アリ昔此  
所ニ八百比丘住ミケル跡ト云ヒ傳ヘタリ上世ノ事ト  
カヤ此里ニ一人ノ老婦アリ近縣大路山ノ禁鼠ノ窟繫  
昌ノ時モテナシニ遭テ行キケルカ膳具ニ人魚ヲ備フ  
老婦コレヲ食テ不食私ニ懷ニシテ家ニ返ル其兒一人  
ノ女子アリ彼魚ヲ食フ母驚キ其アヤシキニ因テ不食

内務省

夏ヲ語ルサレ何ノ患モナシ其女子遂ニ長壽ヲ保テ  
リ世ニ謂フ八百比丘尼是也ト按スルニ此説扶桑隱逸  
傳ニ出タルニ髣髴セリイブカシ總シテ比丘尼屋鋪此  
丘尼ガ城ナドイフ國中亦々ニアリ皆無毛ノ山ノ俗攝  
ト云フ其理能ク通ス津井郷七箇村  
初疑谷村  
戸数  
氏神  
三本松  
古城在伊上山麓  
鳥取ヨリ若櫻街道ノ驛ナリ鳥取ヨリ宮ノ取マテ二里

三本松ハ二里八町トス村ヨリ八上郡西門尾村ハ坂越  
シ十四町ナリ初疑谷ノ事歴世考ニ記ス  
蒲殿之墓 初疑谷村ヨリ三本松ノ坂ハカ、レハ右ノ方  
ニアリ高サ三四十間許リ蒲鉾形ニ作リタル丘ノ上ニ  
二政ニ生タル古松アリ松下ニ宝經印塔ヲ安スル是ナ  
リ松ノ圍ミ根本一丈五尺餘碑碣高サ二尺五寸五分夏  
ハ別卷圖會ニ委シ  
三本松 法美八上兩郡界ノ誌ナリ初疑谷ヨリ門尾ハ越  
ル坂ノ嶺道ノ右股ニ老タル一樹アリ是ナリ何ノ世是  
ヲ植ケルニヤ知ルモノ無シ民誌記ニ松ノ高サ十餘丈  
有テ木ノ太サ三人シテ抱ル程ナリ兩郡ヨリ一本ツ、  
持来リ植ケルカ一本ハ二朕ニオヒテ今ハ三本ト成也  
ト記セリ又古キ記録ニ三本松上ノ松一丈二尺廻リ中

内務省

ノ松一丈七尺廻リ下ノ松一丈二尺廻リト記セリ又土  
人口碑ニ元文中雷震シテ二本ハ焦爛レテ枯タル木  
立久シク有ケルカ何爾伐ステ、其跡モナレ残レル今  
ノ一樹モ其後又雷隋テ半ヨリ稍ハ朽木トナレリトイ  
ヘリ今ノ木ノ太サ根本ヨリ四五尺上ノ圍一丈七尺也  
寛政五年此一樹ハ称疑谷旁ルナレハ彼古記ニ下ノ松一丈  
二尺廻リトアルハ此木ノ夏ナルヘシ廿四五年前八上  
ノ方ハ二本植ソヘ昔ノ数ニヨミタシケルトナリ  
香取村

戸数二十六軒

氏神意上神社 延喜式神名帳載之

古城 在伊上山麓

称疑谷ヨリ六町四十五間下ニアリ若櫻道也村ハツレ

ニ花表<sup>トツキ</sup>アリ意上神社長ナリ花表ヨリ本社マテ十一町  
餘深林ノ中ニ鎮坐アリ 神社考ニ  
詳ナリ  
古城 福田新三郎光信居城ノ跡ナリ平城ニテ構ノヤウ  
スレレス

紙子谷村古記ニ神子谷トアリ

戸数三十七軒

氏神意上神社 在香取村

観音堂 三龜山光聖寺廢跡也  
因幡瀬礼十七番札所

福田墓

香取ヨリ二町二十四間下ニアリ若櫻ヘノ往還筋ニテ  
駒山ヨリ三十一町五十四間トイヘリ

福田墓 村ノ前ノ田土ノ中ノ松林長ナリ福田光信代々  
ノ葬處ト云ヘリ昔ハ此邊ヲ領地シて数代相續ノ國侍



ナリシトナリ世治テ後農人トナリ此村ニ栖ケリ近年  
マテ繁昌シケルガ今ハ零落シテ有リトモ吉ニ足ラス  
三瀧山光雲寺 本尊観音長一尺七寸雲慶作ト云ヘリ此  
寺何ノ世ノ開基ト云フ事ヲ不知弘仁以前ハ光雲寺六  
坊トテ繁昌ノ道場ナリシトカヤ元弘ノ乱ニ頽廢シケ  
ルヲ延徳三年福田新三郎光信ト云ヘル津井ノ郷ノ領主  
コレヲ再興シケル由其後天正年中秀吉公來伐以來衰  
滅シテ佛閣僧坊跡形ナク本尊ノミ残リ玉ヒテ今草庵  
ニ安置ス委レクハ縁起ニミヘタリ因幡順禮十七番ノ  
札處是也

廣岡村

戸数

氏神八代荒神

紙子谷ヨリ 下ノ谷ニアリ若櫻道也或ル説ニ  
村ノ名廣岡ハ平岡ノ誤ナリ是ハ春日四所明神ノ故事  
ニ因テ香取平岡トツバシキナリトイヘリ  
舟木村

戸数

氏神牛頭天王

廣岡ヨリ五町許リ下ニアリ但シ本村ハ街道ヨリ西ニ  
スガリテアリ若櫻道ニテ紙子谷ハ十四町五十二間ト  
ス香取ハ十一町許リナリ道ノ側ラニ出茶屋有テ馬駕  
ノ休處トセリ是ヨリ邑美郡ノ界マテ十三町四十六間  
境ヨリ東大路迄十町十四間都テ廿四町ナリ邑美ノ  
松村ハ四町十三間ト云リ

海藏寺村

海藏寺

海藏寺

戸数

氏神若一王子権現

荒神

舟木ヨリ六町許リ道ヨリ東ノ山際ニアリ舟木ト差向

ナリ

桂木村

戸数



氏神牛頭天王

根社山王

荒神無社

光壽山吉祥寺

黄檗禪本寺鳥取興禪寺

海藏寺村ヨリ

山越レ

東ニアリ生山餘戸杉崎ノ谷

隘ナリ古記ニ

葛木トアリ

葛木ハ姓氏録ニ載之上世人

ノ姓ナリ故アル地名ナルベレ

ノ姓ナリ故アル地名ナルベレ

因幡志卷之

本終

法部志卷六

十卷

以神号云云

其詳

此本云云

山守云云

山守云云

明治十年十一月

奥田正志

白倉清祖

校

孫

